

10月29日(火)

救 い

聖書朗読 マルコ 15:33~41

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。

詩篇 46:1

私には溺れそうになった怖い経験があります。一生忘れられない出来事です。両親と休暇でホテルのプールへ泳ぎに行った時のことです。私は勢いよく水しぶきを上げながら水の中へ飛び込んだのですが、その瞬間バランスを崩し、もがきながら水を飲み込み、窒息しそうになっていました。するとそこへ父がやって来て、私のもがいている姿を見つけると、すぐさま水中へ飛びこみ、助けに来てくれました。履物を片足に履いたままです。父は、私を水から引き上げ、うつ伏せに寝かせ、私の腕を伸ばしながら背中を数回押してくれました。すると、感謝なことに私は再び息をすることが出来るようになったのです。父は、家族の1人が飴を飲み込んで喉に詰まりそうになったときも、助けてくれたことがあります。

その後何年も経ってからの事ですが、私は、海で危険な大波にのまれそうになっている人が救出される現場を見たことがあります。彼を救い出した人は、溺れかけていたその人を見るとすぐさま行動に移し、危険な状況から、あるいは死もあり得たかもしれない状況から、その人を救い出したのです。

イエス様は、苦しみと悩みにあってもご自身を救うことはなさらず、その代わりに死んで私たちを救ってくださいました。イエス様は、私たちの為に犠牲を払ってくださったのです。イエス様の死と甦りによって、私たちには真の希望が与えられています。

讃美歌 529

祈り 親愛なる主よ。私たちをお救いください感謝します。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ケイサ・ウィンザー
カリフォルニア州 サンディエゴ

10月30日(水)

生まれ変わった漁師

聖書朗読 ルカ 5:1~11

私について来なさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。

マタイ 4:19

エディという知人が自分の釣った見事な魚の写真を送ってきてくれました。それは実に美しいものでした。彼は釣りが大好きですが、それよりもさらに愛している事があります。それは、イエス様を人に伝える事で、彼にとってそれはライフワークのようなものです。

今日の聖書箇所、魚を獲ることを生業としている4人の漁師が、イエス様から人間を獲る漁師にしてあげようと声を掛けられます。イエス様は、漁師としてのノウハウが、失われた魂に手を差し伸べるのに有用であろうという事をご存知だったのでしよう。

魚を獲る漁師と人間を獲る漁師。両者の共通点を考えてみましょう。漁師は魚のいる所へ出向いて行かなければならず、それは自分たちの都合ではなく魚の都合に合わせるものです。また、それぞれの魚が何を餌とするのかを判断し、魚の種類に適した捕獲方法を考え、彼らがどの程度の深さにいるのかを調べます。そして常に魚の反応に注意を払い、いつでも捕獲できるよう備えをし、収穫を確信しながらその時を待ちます。彼らは常に忍耐しつつ期待しながら、喜んで自分たちの時間を費やします。腕の良い漁師というのは、経験から最も良いものを学び取り、さらにその腕を上げていきます。漁師というのはこのようなものですが、神様に召された人間を獲る漁師は、本来漁師ではなく生まれ変わって漁師となった者です。イエス様の持つておられる魂の救いという目的を持って、失われた魂を探し求めに行くものです。イエス様はこうおっしゃっています。「私について来なさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。」

讃美歌 503

祈り 聖なるお父様。あなた様は、私たちをあなた様に従うよう呼びかけてくださいました。どうか私たちが常に他の人々に福音を宣べ伝えることが出来るよう、備えをさせてください。福音の扉を開けてください。そして、私たちを、人を獲る優れた漁師とさせてください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

カロール・ロデス
コロラド州 プエブロ

10月31日(木)

驚 く べ き 事

聖書朗読 ルカ 5:17~26

人々はみな、ひどく驚き、神をあがめ、恐れに満たされて、「私たちは、きょう、驚くべきことを見た」と言った。

ルカ 5:26

今日の聖書箇所が登場するあの中風を患っていた人についてですが、彼は中風であったために、イエス様のもとへひとりでは行く事ができませんでした。そこで友人たちは、イエス様のおられる所へ彼を床のまま運び、屋根から吊り降ろしました。そうして、その人はイエス様にお目にかかることができたのです。その時イエス様は、その人の身体を癒されただけでなく、彼の罪をも赦してくださいました。癒された中風の人は神様を褒め称えながら、家まで歩いて帰りました。上掲の聖書箇所には、喜びに溢れた人の様子が、「ひどく驚き、恐れ、驚くべき」と言ったことばで表現されています。そこに居た人々は自分たちの目の前で見た事で、神様をあがめました。

あなたは、どのような驚くべきことを経験しましたか。あなたが畏れを抱き、驚きを感じたのはどのような時でしたか。祈りが聞かれた時でしょうか。聖書を読んで、自分のその時の魂の状態に必要なみことばが示された時でしょうか。神様の赦しと恵みを実感した時でしょうか。あるいは、愛が示された時でしょうか。また、神様の力を自然の中に見出し驚嘆することはありませんか。あなたが必要とするときに、神様が、癒しと力を与えて下さったという経験はありませんか。

そのような驚くべき事を経験した時、あなたはどのように応答していますか。そうした時、私たちが常に神様に感謝することが出来るようにしていただきましょう。そして、神様に栄光を帰し、神様が私たちに成して下さったことを人々に伝えていきましょう。

讚美歌 79

祈り 天のお父様。あなた様が日々、私たちに成して下さる驚くべき事を覚え、あなた様を褒め称えます。あなた様の聖なる御力に常に驚きを感じ、恐れ、の念を抱かせてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ローズマリー・マックナイト
テネシー州 ヘンダーソン

11月1日(金)

神 の 御 力

聖書朗読 ルカ 7:20~23

つむじ風が過ぎ去るとき、悪者はいなくなるが、正しい者は永遠の礎である。
箴言 10:25

私は7歳の時に経験した嵐の事を覚えています。外は雷が光を放ちゴロゴロと大きな音を立てていたので、私は恐ろしくてソファの下に隠れていました。その雷の光ということから日常の電気を考えると、私たちの周りにはある電気は、料理や車の発進、水を温めたりするのに、私たちがちょうど使いやすい状態で用いることが出来るようになっています。神様の御力がそこに活かされています。

旧約聖書では、神様はご自身の御力を用いて、紅海を分け、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴを燃える炉から守られました。

イエス様がこの世に来られると、その御力は人間の身体を通して表されました。やもめの息子が死から甦らされ、10人のツアラアトに冒された人がその語られたお言葉によって癒され、また、イエス様の裾に触れた女性が癒されました。

私たちは今日も、心が新たにされ「この世のいのちと聖なる歩み」に必要なものすべてが与えられるときに、神様の御力が働かれていることを覚えます。

讚美歌 77

祈り 親愛なる主よ。日々、あなた様の癒しの力であるご聖霊によって、あなた様の御力が私たちのうちに働いておられることを覚えさせてください。
イエス様のお名前によって。アーメン。

グレン・アウス
オレゴン州 ポートランド

11月2日(土)

赦 され た 者

聖書朗読 ルカ 7:36～50

あなたがたの中のある人たちは以前はそのような者でした。しかし、主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。
I コリント 6:11

今日の聖書箇所のみことばを取り上げたいと思います。「そして女に、『あなたの罪は赦されています。』』と言われた。すると、いっしょに食卓にいた人たちは、心の中でこう言い始めた。『罪を赦したりするこの人は、いったいだれだろう。』しかし、イエスは女に言われた。『あなたの信仰があなたを救ったのです。安心して行きなさい。』(48節～50節)。

「赦す」、「赦される」というのは、イエス様の宣教において一貫して示してくださったものです。イエス様は幾度も「赦す」、「あなたは赦された」と言ってくださっています。聖書でこの「赦す」という言葉は様々な形で表現されますが、143回出てきます。私たちは、この赦しによって最も必要なものが満たされるのです。

聖書が記しているのは、神様が私たちを、罪の為に罰しようとしておられるのではなく、どこまでも寛大に私たちを赦し、私たちが永遠にご自身と共におられるようにしてくださっているのだという事です。パウロはこの真理について、このように表しています。「神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜みせずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましよう。」(ローマ 8:31～32)。

イエス様は罪を赦されるお方です。これまでも、今も、そして、これからもいつもです。私は多く赦された者のひとりですから、多く愛します。あなたも私と同じだと思います。

讃美歌 511

祈り 私たちの主イエス・キリストの父なる神様。あなた様が御子をお送りくださり、私たちの救い主となってくださったことを感謝します。私たちの受けるべき罰を喜んで受けてくださり、私たちがイエス様にあって共に歩み、永遠に、天の御国で救われた者たちと共に歩むことが出来るようにしてください。感謝します。

イエス様のお名前によって。アーメン。

パット・アンドリュー
テキサス州 アビリン

11月3日(日)

人 生 の 嵐

聖書朗読 ルカ 8:22～25

イエスは答えて言われた。「神を信じなさい。」

マルコ 11:22

私の人生で嵐のような時期がありました。離婚をし、子供たちは巣立って行き、私の愛した仕事を辞め、再び独り身となって新たに仕事を探すこととなりました。半年の間にこれらの事すべてが起こったのです。

私はその時将来に対する不安でいっぱいになり、憤りと絶望を感じながら、神様に叫び求めたのを覚えています。こうした様々な出来事によって、私の人生はがらりと変えられましたが、それでもなお、私は、自分の歩みの中心に神様を置き、信仰を捨てずにいることが出来ました。イエス様が嵐を鎮められ、弟子たちにあなたたちの信仰はどこにあるのかと尋ねられたように、私にも「あなたの信仰はどこにあるのか」と問われているように思えました。その瞬間、私は救いを実感し、神様の恵みと赦しを切に求め、自分の思いと自分の置かれている状況を神様に変えていただくよう明け渡す信仰へと、私の信仰を成長させる必要があることに気付かされました。

それから15年経ち振り返ってみると、神様は私の人生を立て直して下さり、私が求める以上のものを与えてくださったことが分かります。他にもいくつもの試練が私の人生に立ちはだかることがありましたが、私の信仰は揺るぎませんでした。日々、新たないのちによって私を生かして下さっていることを、神様に感謝します。

讃美歌 519

祈り 親愛なる主よ。あなた様がご自分の民に忠実でいてくださることを感謝します。私たちが、苦しみに遭う時にはとりわけ、あなた様のご臨在とあなた様が愛と慰めをもって私たちを受けとめてくださるということを忘れないようにさせてください。あなた様に忠実であり続けることを選び取ることができるようお導きください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

マルティ・オレア
テキサス州 フォートワース